



校 訓「自主」「勤労」「規律」「情操」
学校教育目標「自ら学び、互いに協力してやり抜く生徒の育成」

りょう

きょく

菱 旭

階上中学校 学校だより 第5号

令和5年 8月24日(木)発行

〒988-0238 気仙沼市長磯中原 125

<http://www.kesenuma.ed.jp/hashikami-cyuu/>



「一学期の再開にあたって」

34日間の夏休みが終わり、今日から一学期が再開します。休み中、特に大きな事故等もなく、今朝も皆さんが元気に登校するようすを見て、安堵しているところです。

県大会に出場した生徒の皆さんはきっと、張り詰めた緊張感の中、精一杯頑張ったことでしょう。当日味わった緊張感や焦り、喜び、悔しさなど、その全てが皆さんにとって貴重な財産となったはずです。是非今後に生かして下さい。

私がこの夏に感動したことの一つに、吹奏楽部の皆さんの活躍が挙げられます。地区大会で金賞を獲得し、県大会でも金賞という素晴らしい結果を収めました。私も会場で演奏を聴きましたが、その演奏に圧倒され、心を打たれました。限られた活動場所、活動時間の中で様々な苦労があったと思います。今回の受賞は吹奏楽部の皆さんにとって大きな自信となったことでしょう。



吹奏楽部集合写真



佐賀の中学生との交流

れに、新しい何かに出会い、何かに挑戦するなど、貴重な体験があったことと思います。これからの学校生活で、一回り大きくなった皆さんの姿が見られることがとても楽しみです。

さて、みなさんは、「セレンディピティ」という言葉を聞いたことがありますか。これは「偶然の産物」「幸運な偶然を手に入れる力」という意味の言葉です。

この他、伝承館での語り部活動に参加して県外の中학생や一般の方へのガイドをした人や、最先端科学体験研修に参加した人もいました。市内中学校の代表者会議に参加して、本校におけるSDGsの取組を発表した人もいます。みなさんはこの夏休みを有意義に過ごす事が出来たでしょうか。今皆さんに紹介した人だけでなく、ここにいる皆さんそれぞれ



中学生代表者会議



2年生の育てたひまわり

みなさんは付箋紙をよく使うと思います
が、これはセレンディピティの代表的な例
と言われています。ある会社の研究員が強
力な接着剤の開発をしていましたが、粘着
性の弱い製品が出来上がってしまいまし
た。当初この製品は失敗とされていまし
たが、あるとき研究員が本に挟んで使うし
おりを見てアイディアを思いたのだそうで
す。「この接着剤の弱さを活かして、本のし
おりが作れないか」。そのひらめきが、今の

付箋紙につながっているそうです。

このような「ひらめき」、「セレンディピティ」、「幸運な偶然を手に入れる力」を手に入
れるためのキーワードは、「好奇心」「オープンマインド」「前向き」の3つです。

「好奇心」。何事にも興味を持ち、広い視野を持って物事を見たり行動したりするこ
とで、セレンディピティに出会う可能性が高くなります。

「オープンマインド」。多様な価値観を持つ人と心を開いて接する機会を増やし、相
手の意見に耳を傾けようとするすることで、セレンディピティを引き寄せる可能性が高ま
ります。

「前向き」。物事を前向きに、ポジティブに捉える姿勢が、チャンスにつながること
があります。みなさん、どうぞ学校生活においても、授業中においても、「好奇心」「オ
ープンマインド」「前向き」の3つのキーワードを大切にしてお過ごし下さい。

今、世の中では、新たな価値を創造する力が求められています。例えば何かを活性化
させるようなアイディアや仕組みを考えだすこと。今までもあったのに、そのような見
方はしたことがなかったという、誰かが幸せになるような価値ある方法や切り口を考え
出すことが求められるのです。今日の話が、皆さんが将来を力強く切り開いていくため
のヒントとなれば幸いです。



PTA 除草作業 ご協力ありがとうございました

これから先に目を向けますと、定期テスト
や終業式、新人戦、生徒会役員選挙、文化
祭、探究学習発表会など、学校生活の充実や
集団・個人の成長に欠かせない行事がたくさ
ん予定されています。皆さんの良さが大いに
発揮され、階上中が更に前進することを期待
して、学校再開にあたってのお話を終わります。

8月24日（木）校長あいさつより